

2025 年 12 月 24 日

■+■-----
+■┐ 中部防災推進ネットワーク
メールマガジン Vol.60
■┐-----

各 位

中部防災推進ネットワークの参画メンバーの皆さまに、
メールマガジン（2025 年 12 月号）を配信します。

※メールマガジンのバックナンバー、これまでの会合の
発表資料等は中部防災推進ネットワークホームページに
掲載しています。

<中部防災推進ネットワークホームページ URL>
[http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/chububosai-
nw.html](http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/chububosai-nw.html)

1. 本ネットワークの参画団体のご寄稿

（1）一般社団法人不動産協会 中部支部

当協会は、都市の開発や魅力的なまちづくりに取り組む
企業（162 社）により構成される団体です。会員企業は、
良質なオフィス・住宅の供給、住宅ストックの円滑な流
通等に努めておりますが、当協会では、これらの事業を
会員企業が積極的、効果的に推進できるよう、不動産関
連諸制度に関する調査・研究を行うとともに、政策提言
や社会貢献活動等に取り組んでおります。

さて、能登半島地震の発生や南海トラフ地震の発生確率
が 60～90%程度に引き上げられる等、大規模地震への備
えに対する緊急性は依然高く、また、気候変動により頻
発・激甚化する線状降水帯・台風等の被害を踏まえ、
地震や水害から国民の生命・財産・暮らしを守るために
「事前防災の観点での災害対策」が求められています。

当協会では、令和 7 年度事業計画（政策活動）において、「安心・安全で持続可能な住まいづくり」を重点的に取り組む課題の一つとして掲げております。

新築マンションの災害に対するレジリエンス向上のために免震構造の普及促進や旧耐震基準の建物に対する耐震診断の義務化拡大、「建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン」（国土交通省）*に基づく浸水対策への支援に加え、停電時の電源確保に資する蓄電池への補助、木造密集地域や緊急輸送路沿道の建物の耐震化支援、狭あい道路解消の加速化等に向けた必要な取り組みを実施していきます。

また、事前防災を具現化する密集市街地解消、免震や制振等高度な都市防災施設や防災拠点整備に取り組むとともに、火山噴火に対する対応や災害時のテナント、施設利用者、帰宅困難者のための環境整備を推進していきます。

結びに、環境や都市、住宅等に関する政策については、情報を的確に把握し、幅広い観点から検討し適時・適切な提案を行う等、積極的な政策活動を展開したいと考えております。

< 参考 >

* 建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン（国土交通省ホームページ内）

<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/content/001349327.pdf>

< 一般社団法人不動産協会 URL >

<https://www.fdk.or.jp/>

○文責（一般社団法人不動産協会

）

2. 本ネットワークの参画団体からのお知らせ
（防災イベントの予定等）

（１）内閣府防災

～防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム（防テク PF）～

2026 年 2 月 3 日（火）第 12 回マッチングセミナー@東京セミナー参加者募集等のご案内

内閣府では、災害対応を行う地方公共団体等のニーズと民間企業等が持つ先進技術のマッチングや効果的な活用事例の横展開等を行う場である「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（防テク PF）を設置し、その一環として「マッチングサイト」（<https://www.bosaitech-pf.go.jp/>）を開設するとともに、「マッチングセミナー」を定期的に開催しております。

先般、第 12 回マッチングセミナーを 2 月 3 日に東京都千代田区にある、東京都のスタートアップ支援拠点「Tokyo Innovation Base（東京イノベーションベース）」で開催させていただくことをお知らせさせていただきましたが、この度、セミナー参加者（現地参加・オンライン参加）の募集を開始いたしましたので皆様にご案内いたします。

本セミナーは、自治体・企業・スタートアップ企業が集い、地域防災力の強化や新たな防災産業の可能性について共に考えるイベントとなっており、有識者や防災への取組を進める企業等を交えたパネルディスカッションや、スタートアップ企業による技術・ソリューションピッチ等を実施いたします。

また、現地会場では、スタートアップ企業による展示を始めとした防災に関する技術・ソリューションをお持ちの企業による技術展示も開催しており、デジタル技術を始めとした先進技術・サービスや、地域の防災力を高める官民連携事例等を確認できる貴重な機会ですので、奮って御参加ください。

詳細は下記の内閣府プレスリリースをご覧ください。

https://www.bousai.go.jp/pdf/251223_siryo.pdf

以下のセミナーへの参加者を募集しておりますので、
ぜひご応募いただければと存じます。
(参加費は無料です)

○日時：令和 8 年 2 月 3 日（火）

13 時 00 分～17 時 00 分（予定）

○会場：Tokyo Innovation Base SQUARE-2

（現地座席数 120 席）

（東京都千代田区丸の内 3 丁目 8 番 3 号）

Tokyo Innovation Base (TIB)

○開催方法：現地・オンライン同時開催

○プログラム（予定）

【セミナー】(13:00～16:00（予定）)

第 1 部

- ・首都直下地震対策について（内閣府）
- ・パネルディスカッション①（登壇者調整中）

「地域防災力強化に向けた地域と企業の連携」

大規模自然災害が迫りくる中、地域防災力強化には行政のみならず企業の参画も必要であることから、
事前防災への投資の必要性や、自治体と企業の連携の
在り方について議論いたします。

第 2 部

- ・防テク PF の活用事例、マッチング・事業化事例の紹介（内閣府）
- ・パネルディスカッション②（登壇者調整中）

「防災産業の期待・可能性」

国際潮流を踏まえた防災産業の今後の可能性、防災産業拡大に向けた課題点やスタートアップ企業・新技術への期待、参入時の障壁等について議論いたします。

第 3 部

- ・スタートアップ企業による技術・ソリューションピッチ

【技術展示】(13:00～17:00（予定）)

- ・スタートアップ企業による展示を始めとした防災に関する様々な取組や技術・ソリューションを展示

【後日個別相談会(オンライン)】(令和 8 年 3 月 6 日(金)
(予定))

- ・個別相談会にご参加いただく自治体・企業のニーズは、

1月上旬に防テク PF マッチングサイトで公開させていただき、提案いただける企業の募集を予定しております。

・セミナー当日の技術・ソリューションピッチに登壇するスタートアップ企業との個別相談会も予定しております、セミナー開催後に募集を予定しております。

○セミナー参加方法:以下の URL からご登録ください。
※現地参加とオンライン参加で応募 URL が異なりますのでご注意ください。

・現地参加:

https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=43

・オンライン参加:

https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=44

※現地参加の場合は Tokyo Innovation Base のスマートフォンアプリから会員登録をお願いします。

登録には多少お時間(15分程度)かかりますので、事前に会員登録をお済ませいただいた上でのご来場をお願いいたします。

会員登録はこちらから:

<https://members.tib.metro.tokyo.lg.jp/signup>

(登録期限:令和8年1月23日(金)17:00まで)

※過去のセミナー等の様子は専用サイト中段「セミナー情報」からご確認ください。

https://www.bosaitech-pf.go.jp/#mt_semi

3. 編集後記(事務局・協力団体のひとこと)

本ネットワークの事務局をさせていただいております
一般社団法人日本損害保険協会中部支部の[]と申します。

損保協会は毎年夏にこの編集後記を担当しておりましたが、今年は年末の担当となりました。

私は、4月に採用で編集後記を担当するには経験不足で

はありますが、ご容赦いただきたいと思います。

今回は、11月8日開催の「令和7年度ぎふ結のもり防災教育フェア」と、11月9日開催の「2025年度あいち防災フェスタ」に参加いたしましたので、その様子などをお伝えしたいと思います。

「令和7年度ぎふ結のもり防災教育フェア」は岐阜県庁と、岐阜県庁前のぎふ結のもりで開催され、講演会や、地震体験・トイレトラックなどの防災関係車両の展示、関係機関による展示（かまどベンチや、マンホールトイレの展示など）が行われておりました。

損保協会は、ぎふ結のもりのブースで福和伸夫先生監修の「減災絵巻」（山沿いの家や、海沿いの家などが地震の際に遭遇する可能性のある事象を絵にして分かりやすく解説した絵巻）を展示したほか、小学生向けに自助の大切さを伝えるための「ぼうさいクイズ」を行いました。その「ぼうさいクイズ」はスマホでQRコードを読み取って行うクイズで、参加者は家族で相談しながら熱心に考えて回答してくれました。

「2025年度あいち防災フェスタ」は、愛知県豊川市のイオンモール豊川で開催され、各関係機関による展示・啓発や、地震体験・特殊車両展示などが行われていました。また、ペットの防災としてのペット防災マルシェも開催されておりました。

損保協会は、岐阜でのイベントと同様にテントブースにて「減災絵巻」を展示したほか、小学生向けの「ぼうさいクイズ」を行いました。

当日はあいにくの天気となりブースに立ち寄る人はまばらでしたが、クイズでは、岐阜と同様にみな熱心に考えて回答してくれました。

こういったイベントを通じて事前防災の重要性を伝え、少しでも被害軽減につながればと願っております。引き続き積極的に参加していきたいと考えております。

また、損保協会では国土交通省・一般社団法人河川情報センター監修で、水害への適切な備えにお役立ていただくために「そんぽデジタル・マイ・タイムライン」を作成いたしました。ぜひ、ご家庭や学校などでご活用いただきたいと思います。

各関係機関での周知のご協力をよろしくお願いいたします。

<そんぽデジタル・マイ・タイムライン>

URL：

https://sonpo-bosai.jp/sonpo_digital_my_timeline/

今後とも中部防災推進ネットワークをよろしくお願いいたします。

（日本損害保険協会中部支部 ）